

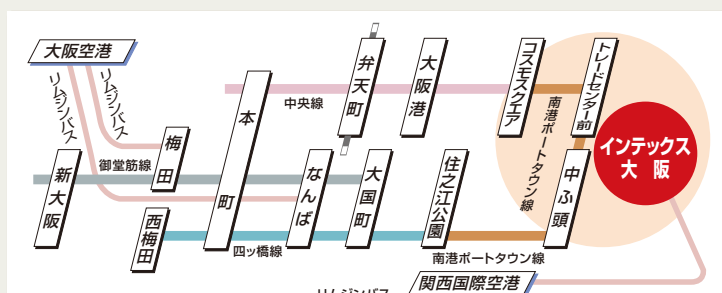


WELDING JOINS THE WORLD
IN FRIENDSHIP

開催までのスケジュール (予定)

2019年 9月20日(金)	12月上旬	2020年 2月中旬～ 3月下旬	4月5日(日)～ 4月7日(火)	4月8日(水)～ 4月11日(土)	4月11日(土)	7月下旬
出展申込締切 *早期申込締切は 6月16日(金)まで *満小間になり次第 締切	出展社説明会 *会場小間図面・ 出展に関する規定 (「出展社の提出 書類」などの発表	申請書類の 提出期限 *電気・ガス・小間 装飾など	搬入・装飾施工	会期 10:00～17:00 *最終日4/11は 16:00迄	会期最終日 終了後、撤去 搬出作業開始	結果報告書 送付

会場への交通アクセス



交通のご案内

●鉄道で(新大阪から)

- ①地下鉄・御堂筋線→「本町」(乗換)地下鉄・中央線→「コスモスクエア」
(乗換)南港ポートタウン線→「中ふ頭」所要時間約45分
- ②JR→「弁天町」(乗換)地下鉄・中央線→「コスモスクエア」(乗換)→
南港ポートタウン線→「中ふ頭」所要時間約40分

●大阪空港から

(空港から)リムジンバス→「難波」(乗換)地下鉄・四ツ橋線→
「住之江公園」(乗換)南港ポートタウン線→「中ふ頭」所要時間約70分

●関西国際空港から

(空港から)リムジンバス→「ハイアットリージェンシーオサカ」
所要時間約50分



お申し込み・お問い合わせ先

2020 国際ウエルディングショー 事務局
産報出版株式会社

本社 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-11(産報佐久間ビル) TEL.03-3258-6411 FAX.03-3258-6430
関西支社 〒556-0016 大阪市浪速区元町2-8-9(難波ビル) TEL.06-6633-0720 FAX.06-6633-0840
<https://www.sanpo-pub.co.jp/> E-mail:weldingshow@sanpo-pub.co.jp

2020 国際ウエルディングショー

JAPAN
INTERNATIONAL
WELDING SHOW
2020

<https://weldingshow.jp/>

溶接・接合,切断のチカラ
—匠の技とデジタル技術の融合—

出展のご案内

2020年 **4月8日** 水 ▶ **11日** 土

10:00～17:00 *最終日4/11は16:00迄

インテックス大阪

主催 一般社団法人 日本溶接協会
産報出版株式会社



2020国際ウエルディングショー

わが国最大の溶接・接合,切断技術専門展示会 ―常に新技術を求めて半世紀―

1969年の第1回から数えて今回が26回目。隔年で東京、大阪と交互に開催して51年の歴史を有するところとなりましたが、この間、本ショーはそれぞれの時代背景をテーマに技術革新を促し、一貫して産業界の要請に応える先導的役割を果たしてまいりました。

また、本ショーは、溶接、切断からレーザー加工、マイクロ接合、粉体加工、溶射、表面改質、非破壊検査あるいは話題の金属3Dプリンター・CFRP加工技術、IoT、AIに至る広範な分野に及び、溶接に関連したあらゆる技術、製品、情報が集中的に展開される一大イベントとなっています。

さらに、本ショーは、世界屈指の国際溶接・接合,切断展示会としての評価を得ており、世界の著名メーカーが揃って出品し、世界をリードする最先端技術が一堂に展開されることから、アジア各地からの抜群の集客力と相まって、溶接に関するアジアにおけるハブ展示会としての地位を確立しております。新製品がいち早く発表されること、ふんだんに実演が行われることが大きな特徴であると同時に、このショーの入場者の過半数近くがエンドユーザーの技術者であるというのも本ショーの特筆されるべきポイントの一つです。ゆえに本ショーは技術者層を中心に圧倒的な観客動員を誇り、技術ショーとして国際的にも際立った評価を得ています。

開催要領

- 名 称 2020国際ウエルディングショー
JAPAN INTERNATIONAL WELDING SHOW 2020
- 会 期 2020年4月8日(水)～11日(土) [4日間]
- 開催時間 10:00～17:00 *最終日4/11は16:00迄
- 会 場 インテックス大阪
大阪市住之江区南港北1丁目5-102
- 主 催 一般社団法人 日本溶接協会
産報出版株式会社
- 協賛団体 (一社) 溶接学会、(一社) 軽金属溶接協会、(一社) 日本溶接材料工業会、(一社) 日本高圧力技術協会、(一財) 日本溶接技術センター、(一社) 全国高圧ガス溶材組合連合会、(一社) 日本溶射学会、日本溶射工業会、(公社) 石油学会、ステンレス協会、(一社) 日本チタン協会、全国基礎工業協同組合連合会、(一社) スタッド協会、(一社) 日本ロボット工業会、(一社) 日本鉄鋼協会、(公社) 日本船舶海洋学会、(一社) 日本機械学会、(一社) 日本電機工業会、(一社) 日本建築学会、(公社) 土木学会、(一財) 日本海事協会、(一財) 発電設備技術検査協会、(一財) 光産業技術振興協会、(一社) レーザー学会、レーザー協会、(一社) スマートプロセス学会、(一財) 近畿高エネルギー加工技術研究所、(一社) 日本鋼構造協会、(一社) 鉄骨建設協会、(一社) 全国鉄骨工業協会、(一社) 日本建築構造技術者協会、全国厚板シャリング工業組合、アルミニウム建築構造協議会、(公社) 日本鉄筋継手協会、全国圧接業協同組合連合会、(一社) 日本橋梁建設協会、(一社) 日本非破壊検査協会、(一社) 日本非破壊検査工業会、(一社) 日本検査機器工業会、(一財)

- テー マ 溶接・接合,切断のチカラ
一匠の技とデジタル技術の融合―
- 入 場 料 1,500円 (団体・学生500円)
- 併催行事 ■ 技能伝承プラザ
(ものづくりを支える技能伝承をテーマに実演、展示で立体的に展開される特別行事)
- 5大フォーラム (展示会と講演会で構成)
 - レーザ加工フォーラム FLMP 2020
FORUM on LASER MATERIAL PROCESSING 2020
 - スマートプロセスフォーラム FSPM 2020
FORUM on SMART PROCESSING and MATERIAL 2020
金属3Dプリンター・CFRP加工技術 他
 - 鉄骨加工フォーラム FFSS 2020
FORUM on FABRICATION of STEEL STRUCTURES 2020
 - 非破壊検査フォーラム FNDI 2020
FORUM on NON-DESTRUCTIVE INSPECTION 2020
 - コーティングフォーラム FCMP 2020
FORUM on COATING MATERIAL PROCESSING 2020
- トレンドセミナー (出展社プレゼンテーション)
- テーマ別ソリューションミニセミナー
- 関連行事 溶接学会春季全国大会
溶接連合講演会
アジア溶接連盟 (AWF) 行事

出展対象

アーク溶接関係: マグ溶接機、ミグ溶接機、ティグ溶接機、プラズマ溶接機、セルファシールド溶接機、サブマージ溶接機、エレクトロガス溶接機、交流アーク溶接機、直流アーク溶接機、エンジン溶接機、バッテリー溶接機、パイプ溶接機、ガウジング機、溶接ホルダートーチ、アーク溶接用電極材料、アーク溶接用センサー、制御機器、アーク溶接ロボット、アーク溶接自動化機器、アーク溶接システム、アーク溶接品質管理機器、アーク溶接材料、被覆アーク溶接棒、ソリッドワイヤ、フラックス入りワイヤ、スパッタ付着防止剤、エンドタブ、裏当て材、その他

抵抗溶接関係: スポット溶接機、ポータブルスポット溶接機、シーム溶接機、プロジェクション溶接機、フラッシュ溶接機、バート溶接機、抵抗溶接用ガン、抵抗溶接用電極材料、抵抗溶接用制御機器・品質管理機器、抵抗溶接ロボット、抵抗溶接用自動化機器・システム、その他

その他溶接関係: 電子ビーム溶接機、エレクトロslag溶接機、スタッド溶接機・材料、ガス溶接機器・材料、摩擦溶接機、FSW (摩擦攪拌溶接)、FSF (摩擦攪拌フォーミング)、超音波溶接機、ガス圧接機、モールディング、接着・ボンディング、その他

レーザー加工関係: ファ이버レーザー加工機、炭酸ガスレーザー加工機、YAGレーザー加工機、エ

キシマレーザー加工機、ディスクレーザー加工機、その他レーザー加工機、レーザー加工機用各種部品、レーザー加工用高圧ガス、アプリケーション、金属3Dプリンター、その他

マイクロ加工関係: ろう付 (各種ろう付炉、ろう付トーチ、自動ろう付装置、ろう付ロボット、ろう付材料、ほか)、はんだ付 (自動はんだ付、赤外線はんだ付、ディップはんだ付、ウェーブはんだ付、気相はんだ付等装置、はんだ付ロボット、はんだ材料、ほか)、マイクロソルタリング (リフロー装置、各種実装技術、ロボット、はんだ材料、鉛フリー関連製品、ほか)、マイクロアーク、マイクロティグ、マイクロ高周波溶接、マイクロ抵抗、マイクロレーザー、レーザーマーカー、ヒューミジング、マイクロ超音波、マイクロFSW、熱圧着、ワイヤボンディング、各種制御装置、検査装置、その他

鉄骨加工関係: 建築鉄骨加工用資材、機械切断機、開先加工機、穴明け加工機、シャーリングマシン、反転機、仮組治具、ガウジング機、バリ取り機、溶接・溶断機器、溶接ロボット、ショットブラスト、鉄骨CAD/CAM、非破壊検査装置、バス開温度測定機材、その他

非破壊検査関係: 放射線透過試験装置、超音波探傷装置、フェーストアレイ探傷装置、超音波厚さ計、AE装置、浸透探傷装置、磁気探傷装置、渦流探傷装置、VT装置、ひずみ計測装置、工業用X線フィルム、増感紙、自動現像機、材料試験機、非破壊評価機器、硬度測定機等計測機器、材料・検査システム、画像処理装置、損傷劣化予測システム、新材料・複合材料の探傷・評価測定機、検査サービス、その他

表面改質関係: 溶射機器・材料、粉体肉盛溶接・機器材料、肉盛溶接機器・材料、レーザーピーニング、ホットプレス、その他

熱処理関係: 熱処理機器全般、PWHT装置、局部焼鈍ヒーター、加熱装置、高周波装置、その他

熱切断関係: ガス切断機、プラズマ切断機、NC切断機、レーザー切断機、アイレーザー、ネスティング、簡易自動化機器、自動システム、コンピュータソフト、その他

機械加工関係: 機械切断機、開先加工機、ベンディングロール、ベンダー、その他

治具・省力化機器関係: ポジショナー、ターニングロール、マニピュレーター、各種治具、吊りビーム、バルンサー、その他

安全・衛生・環境関係: 溶接面、遮光カーテン、作業服、安全靴、その他安全保護具、防じんマスク、日焼け止めクリーム、ヒューム集塵機、その他衛生器具、環境測定機器、その他

溶接補助剤: スパッタ付着防止剤、エンドタブ、裏当て材、その他

工場設備器具関係: 送風機、集塵機、プラストマシン、コンプレッサー、洗浄機、バキュームクリーナー、ホイス、その他工場設備機器、その他

高圧ガス関係: 各種高圧ガス、高圧ガス容器、容器用バルブ、圧力調整器、流量計、混合器、乾式安全器、逆火防止装置、ボンベ搬送器具、ボンベスタンド、その他

流通関係: 溶材商社向けコンピュータシステムパッケージ、容器管理システム、配送管理機材、IT関連、運搬車、その他

工具関係: 各種ゲージ、温度チョーク、研削研磨器具、研削砥石、電動・エアード圧工具、クランプ、面合わせ器具、芯出し器具、その他

コンピュータ関係: CAD、CAM、CIM、シミュレーション、バーチャルファクトリー関連製品、教育訓練システム、その他

図書・ソフト・教育用機材関係: 書籍、雑誌、新聞、教育用OHP、教育用ビデオ、教育用コンピュータソフト、CD-ROM、その他

その他

国際ウエルディングショーの評価及び魅力

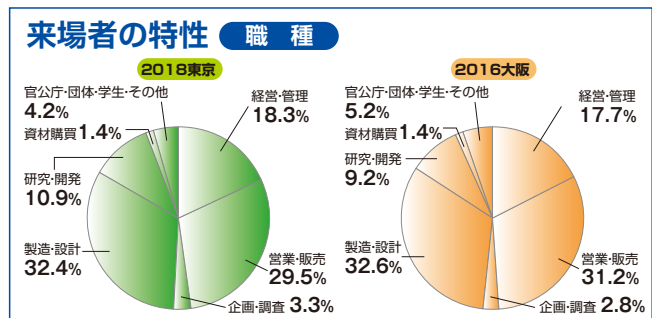
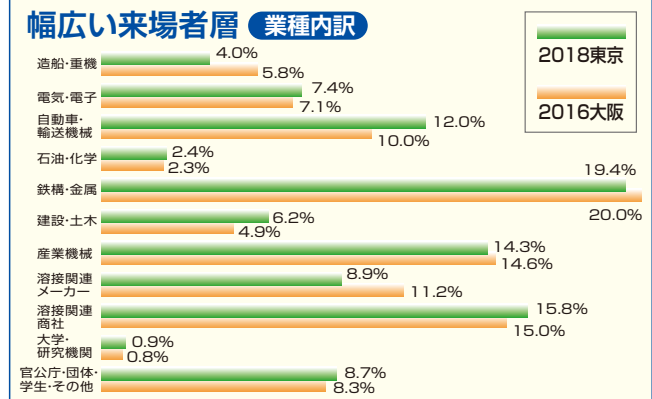
- 世界の最先端技術が集う
- エンドユーザーの高い支持
- 来場者の過半数近くがエンジニア
- 豊富な実演展示

展示会規模は、前回大阪開催時 (2016年、インテックス大阪) でみると、216社 (うち海外製品14カ国60社) の出品があり、会場面積は18,577m²に及びました。

入場者数も88,945人 (海外3,214人) にのぼり、材料加工を対象にしたこの種の専門展示会としては他に例をみないほどの圧倒的な観客動員を達成しました。

しかも、特筆されるべきことは、このショーの来場者の大

開催状況	2018東京	2016大阪
出展社数	264社 (海外19カ国)	216社 (海外14カ国)
会場面積	25,690m ²	18,577m ²
入場者数	100,428人	88,945人



来場者動員に向け積極展開

国際ウエルディングショーへの最大の評価は、質の高い来場者が得られること。その実現に向けて、広報宣伝活動の拡大強化やインターネットの積極活用などによって、国内はもとよりアジアを中心とした海外からのディーラー、ユーザーを含め圧倒的動員を図ります。

■ 広報宣伝活動の拡大強化

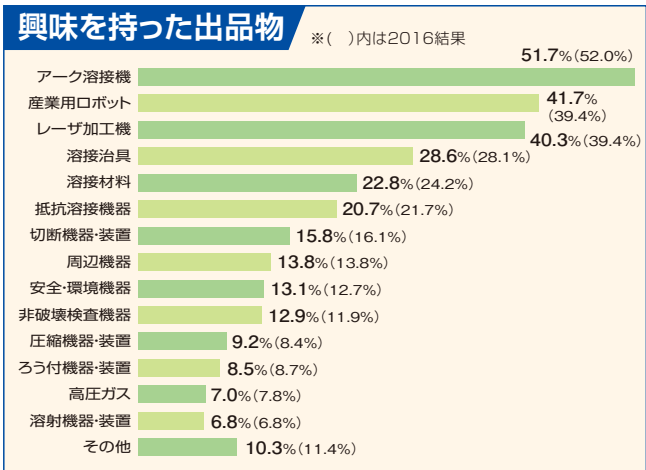
- 各都道府県溶接協会、協賛団体の協力も含め徹底したDMを展開します。
- 週刊新聞「溶接ニュース」、月刊雑誌「溶接技術」及び主要産業情報紙・雑誌への広告を展開します。
- ニュースリリースの定期送付によってショーへの関心を高めます。

■ インターネットの積極活用

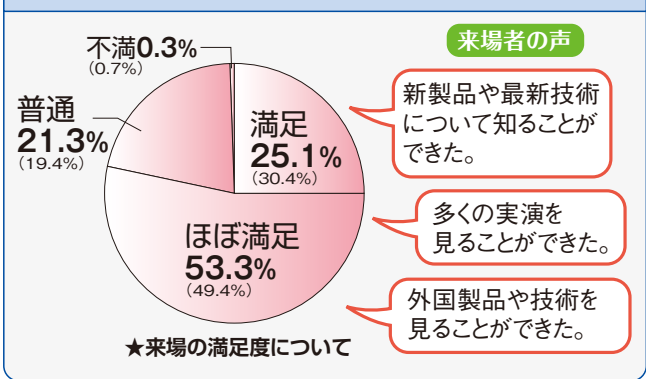
- WEB版国際ウエルディングショーを開設し、ショーの事前PRからバーチャルトレードショーシステムとしての活用などインターネットの

半がエンドユーザーの技術者であるということ、これに加えてメーカー、ディーラー、大学・研究機関、官公庁まで加わり、その業種も自動車、電気、電子、造船、建築、鉄道車両、航空機、産業機械、化学、石油工業、鉄鋼、金属などあらゆる分野に及んでいます。

このように本ショーは、世界の先端技術が揃う技術ショーとしての特徴と高い国際性に加えて、中国、韓国、台湾、インド、ベトナム、タイ、インドネシア、シンガポール、マレーシア、などアジア各国からの抜群の集客力と相まって、溶接に関するアジアにおけるハブ展示会としての地位を確立しています。



高い来場者の満足度を実現 (2018東京)



- 利用を総合展開します。
- 電子メールによる来場誘致を促進します。

■ 来場者事前登録の推進

- 来場者の事前登録を促進し、ショー来場への動機付けを強化します。
- 事前登録者に対し、ショーの事前事後における諸サービスを展開します。

■ 海外参観者の来場促進

- 英文季刊誌「Welding Promenade」における宣伝活動、DMの徹底、ニュースリリースの直接送付などにより海外からの参観者の動員をはかります。
- 各国溶接団体の協力によるPRを実施します。

■ 招待券の発行

- 観客動員用と取引先招待用に招待入場券を作成。出展社には1小間につき300枚を無料で贈呈。追加については有料にて頒布します。

テーマに対応。魅力ある多彩なプラン

2020国際ウエルディングショーの魅力は、特設行事や関連行事など多彩なプログラムも一つ。また、セミナーの充実もその一つで、集客効果の高い内外の関連行事がショーを盛り上げています。今回は、「技能伝承プラザ」を始め、テーマに対応した魅力あるプランを企画しております。

魅力ある5つのフォーラム

国際ウエルディングショーのフォーラムとは、ショー会場内のゾーニングにより特設された展示と会議ホールにおける講演とが有機的に結合された独特のイベントです。最新鋭機器・材料の展示・実演から、最先端技術の基礎と応用に関する最高権威・第一線技術者による講演に至るまで一堂に展開されることとなり、ショーを一層ダイナミックに盛り上げています。

レーザー加工をはじめ、スマートプロセス(先進的加工技術)、鉄骨加工、非破壊検査、コーティングの専門分野ごとに5つ設定されており、これによって国際ウエルディングショーは従来にも増してマイクロからマクロまで幅広い展開が実現しています。

なお、各フォーラムとも講演会への参加は有料です。

◆特設されるフォーラムは下の通り。

レーザー加工フォーラム (FLMP 2020)

FORUM on LASER MATERIAL PROCESSING 2020

スマートプロセスフォーラム (FSPM 2020)

FORUM on SMART PROCESSING and MATERIAL 2020

鉄骨加工フォーラム (FFSS 2020)

FORUM on FABRICATION of STEEL STRUCTURES 2020

非破壊検査フォーラム (FNDI 2020)

FORUM on NON-DESTRUCTIVE INSPECTION 2020

コーティングフォーラム (FCMP 2020)

FORUM on COATING MATERIAL PROCESSING 2020



画期的なセミナーの充実

今回の国際ウエルディングショーの特徴の一つは、セミナーが充実していることで、次のプログラムが組まれています。

●トレンドセミナー

超人気のセミナーで、招待講演と出展社によるプレゼンテーションセミナーで構成されています。セミナーでは、デジタル技術の応用やIoT、システム、ロボット関連といった先端技術や新しいプロセスなど興味ある最新の技術についてホットな解説が行われます。

4月9日(木)～10日(金)



●テーマ別ソリューションミニセミナー

会場内のオープンスペースを使い、出展社より来場者へ自動化・省エネ・人材育成など個別課題に的を絞った技術ショートプレゼンテーションを実施。

課題解決のポイントを数分間で簡潔に示し、ものづくり支援を行う。

4月8日(水)～10(金)



●5大フォーラム講演会

レーザー、スマートプロセス、鉄骨、非破壊検査、コーティングと5つのテーマでダイナミックに展開されているフォーラムのセミナー。

4月9日(木)～10日(金)

技能伝承プラザ (予定)

ものづくりを支える技能伝承をテーマに
実演、展示、立体的に展示される特別行事。

●実技デモ／優秀技能者による溶接公開実技

●作品展示／JIS検定試験片モデル、
JIS検定欠陥モデル、
全国大会競技課題作品、
技能五輪競技課題作品

●DVD放映／技能訓練DVD教材の放映



集客効果高い内外の関連行事 (予定)

2020国際ウエルディングショーに合わせ開催される充実した関連行事。

溶接学会春季全国大会

わが国の溶接に関する学術団体による学術講演会。4月7日から9日(予定)までの3日間にわたり、隣接会場で開催されます。大会では、期間中、数百件にのぼる研究開発論文が発表されます。

アジア溶接連盟(AWF)行事

日本を含めアジア13カ国の溶接団体が加盟して設立されている組織で、アジア地域の溶接技術の普及と向上に共通課題をもって活動を展開している。



溶接連合講演会

溶接学会、日本溶接協会、産報出版による共催にて、溶接技術の基礎から応用に至る幅広いテーマを集めて行われる来場者に人気のセミナー。



運営要領抜粋(予定)

●装飾

- 主催者が行う基礎施設
 - (1)基礎施設として並列小間には高さ2.7mのシステムパネル(白)を組み立て、間仕切りは幅1.98mの袖パネルを取り付ける。通路角に配置された小間の通路側サイドパネルは設置されない。
 - (2)全小間に統一した小間番号を表示する。
- 出展社が行う装飾等
 - (1)小間内の装飾、電気配線は各自で行う。
 - (2)並列小間の間仕切り残り1.0mは自由に使用できる。ただし、その高さは1.2mまでとし、見通しがきくようにすること。
 - (3)並列小間、ブロック小間および4～6小間の最大の高さは2.7m。
 - (4)独立小間出展社は、通路側面1/2を開放し見通しがきくようにする。
- その他遵守して頂く装飾規定については出展社説明会で配布する出展要項に基づく。

●照明・実演用電気

- 会場既設の照明

天井の蛍光高圧水銀灯の照度は平均400ルクスの明るさがある。
- 電気の供給

主催者は、出展社が行う小間内照明、出展物実演等に要する電力は、出展社の申込みにより供給する。
- 電気幹線工事費

主催者は、出展社の電気供給申込みにより幹線工事を行う。供給幹線工事費は出展社の負担となる。1kWまで9,000円で、500W増すごとに4,500円加算する。料金は税別。
- 電気使用量

東京ビッグサイトの料金体系に基づいて算定する。
- 電気使用に関する事項については、出展社説明会において詳しく説明する。

●水道・ガス・電話

- 水道

展示館内には給排水装置が設けてあり、所定の手続きにより水の供給が受けられる。給排水工事費は出展者の負担となる。
- ガス

酸素、窒素、アルゴンなどは実演に必要な最小限な数量を承認手続き得た上で会場に持ち込み可能となる。ただし、プロパン、溶解アセチレン、水素などの可燃性ガスは承認を受けても会場に持ち込みはできない。屋外金属配管工事などが必要となる。
- 通信回線

出展社の希望により小間内に専用の臨時電話およびインターネット回線を設置することができる。

●出展物の管理・保護

- 出展物の保全

主催者は、会場内での出展物の保全について最善の管理と保護にあたるが、不可抗力による損害、盗難による責任は負わない。出展社は、会期中小間内において自主的に万全の管理措置を講ずるよう願う。

●火気・危険物品の取扱い

- 禁止行為

各会場小間内は大阪市火災予防条例により、①喫煙②裸火の使用③危険物品の持ち込みが禁止されている。実演等、やむを得ず、禁止行為を行う場合は、必要最低限のものに限り、主催者より管轄の消防署に禁止行為の解除申請書を提出し、承認を受けた後に会場への持ち込み、実演が可能になる。ただし、提出書類の不備や立入検査の際に防火管理、危険防止措置が不完全な場合は、設備の改修、使用禁止等が命ぜられ、承認されないことがある。
- 危険物品を使用する実演等を行う出展社および裸火を扱う出展社はその届出を提出期限厳守で提出する。その後、主催者がとりまとめて消防署へ提出する。1社でも提出遅延や内容変更が生じると、全体へ影響を及ぼすため注意する。
- その他遵守して頂く火気・危険物品の規定については、出展社説明会で配布する出展要項に基づく。